米東 JRC 新聞

H25年　4月12日（金）
発行責任者　鳥取県立米子東高校

JRC 部とは？？

　Junior Red Cross（青少年赤十字）の略称です。
米東 JRC 部がどのような活動をしているのか、この米東 JRC 新聞を通して伝えていきたいと思います。
　青少年赤十字には実践目標があり、それに基づいて活動をしています。

〈青少年赤十字　実践目標〉
１、[健康・安全]　生命と健康を大切にする。
２、[奉仕]人間として社会のため、人のためにつくす責任を自覚し、実行する。
３、[国際理解・親善]広く世界の青少年を知り、なかよく助け合う精神を養う。

～前年度　米東 JRC 部活動内容～

☆パキスタンの JRC メンバーとの国際交流

↑お琴で上手に『さくら』を弾いています。

↑剣道部の部長さんとハイ、チーズ☆彡

↑茶道部さんによる茶道体験です。

☆もみの木園（福祉施設）でのボランティア
☆薬物乱用防止キャンペーンの街頭呼びかけ
★食堂の割りばし回収
（王子製紙に持っていき、リサイクルされます。）
★PET ボトルキャップ回収
（イオンに持っていき、世界の子どもたちの命を救うワクチンに変えられます。）　　など

スタディー・センターin山梨　★Part、１★

米東JRC部員1名は、3月23日～28日まで、スタディー・センターで、山梨県に行ってきました！！

≪スタディー・センターとは？？≫
青少年赤十字の研修で、
最も規模の大きいものです。
各都道府県から大体2名ずつ、
約80人の生徒が集まってきます。

↓ホームルームで1日の反省をしています。

『赤十字』や『青少年赤十字』について学ぶことはもちろん、『防災について』や『リーダーシップとは何か』など、多くのプログラムが組まれていました。

～JRC部の意気込み！！～

東北の生徒に東日本大震災の話を聞く機会がありました。（詳しくはPart2で。）

『自分には、家族がいて、家がある。』

それって、**幸せ**なことですよね？？

でも、「生きているのがつらい、申し訳ない･･･」

と、涙ながらに語ってくれました。

「人を失うのは、辛い･･･。
あなたの命は、みんなの命でもある。
だから、地域に帰って私たちの話を伝えて、
自分たちの命を守ろう！っていう意識を持ってください。」

そんな風に伝えてくれました。

私たちは、災害に備えて、**防災のイベント**を行い地域の命を守る使命を果たしたいと思っています。そのためには**みなさんの力が必要**です！！JRC部の活動にご協力お願いします！！